

所沢市総合計画審議会(第1回)

会 議 録

平成25年5月29日

会 議 録

会 議 の 名 称	所沢市総合計画審議会（第1回）
開 催 日 時	平成25年5月29日（水） 午後3時30分から午後4時25分
開 催 場 所	市役所高層棟6階 604会議室
出 席 者 の 氏 名	（会議録別表1）のとおり ※出席者18名
欠 席 者 の 氏 名	（会議録別表1）のとおり ※欠席者2名
説明者の職・氏名	
議 題	議事 (1) 第5次所沢市総合計画・後期基本計画策定方針について (2) その他
会 議 資 料	① 第5次 所沢市総合計画・後期基本計画 第1回 総合計画審議会 次第 ② 所沢市総合計画審議会委員名簿【資料1】 ③ 第5次所沢市総合計画・後期基本計画策定方針【資料2】 ④ 市民検討会議委員名簿【資料3】 ⑤ 庁内策定委員会及び策定部会委員名簿【資料4】 ⑥ 所沢市総合計画審議会条例【資料5】 ⑦ 所沢市自治基本条例【資料6】 ⑧ 第5次所沢市総合計画・基本構想及び前期基本計画 ⑨ 第5次所沢市総合計画・後期基本計画について（諮問写）
担 当 部 課 名	経営企画部：中村部長、加藤次長 政策企画課：鈴木課長、川上主幹、大出主査、岩本主任、 野口主任 (事務局) 経営企画部 政策企画課 電話 04-2998-9027

所沢市総合計画審議会 委員名簿

会 長 南 学
副会長 加藤 武祥

区 分	氏 名	出欠席状況	備 考
行政委員会の委員	富 田 常 世	出 席	
行政委員会の委員	水 村 要 二	出 席	
公共的団体等の代表者	荻 野 敏 行	欠 席	
公共的団体等の代表者	加 藤 武 祥	出 席	
公共的団体等の代表者	梅 本 晶 絵	出 席	
公共的団体等の代表者	久 保 田 政 江	出 席	
公共的団体等の代表者	井 関 克 行	出 席	
公共的団体等の代表者	大 木 敬 治	出 席	
公共的団体等の代表者	毛 利 吉 成	出 席	
関係行政機関の職員	林 秀 平	出 席	
知識経験者	鈴 木 秀 次	出 席	
知識経験者	岸 井 慶 子	出 席	
知識経験者	南 学	出 席	
知識経験者	中 町 綾 子	欠 席	
市民その他の市長が必要と認めた者	齋 藤 操	出 席	
市民その他の市長が必要と認めた者	渡 辺 和 利	出 席	
市民その他の市長が必要と認めた者	石 倉 竜	出 席	
市民その他の市長が必要と認めた者	鈴 木 紀 江	出 席	
市民その他の市長が必要と認めた者	村 川 隆 彦	出 席	
市民その他の市長が必要と認めた者	本 多 静 江	出 席	

発 言 者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>～ 開 会 ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 委嘱状交付 ～ 市長より各委員に委嘱状を交付 ～ ■ 市長あいさつ ■ 諮問 ■ 委員紹介 ■ 事務局職員紹介 ■ 会議資料の確認 ■ 会議成立の報告 ■ 会長・副会長の選出 会 長：南 学委員 副会長：加藤 武祥委員 ■ 会長・副会長あいさつ ■ 諮問書提出 ■ 会議の公開と会議録の作成 ～ 本審議会における会議の公開と会議録の作成の取扱いについて、 以下によることで決定 ～ <ul style="list-style-type: none"> ○会議は、原則公開とする。 ○会議録は、要約方式で作成し、発言者名は記載せずに「委員」と記載する。 ○会議録の確定は、会長の承認によることとする。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 議事（１）第５次所沢市総合計画・後期基本計画策定方針について ～ 事務局より、資料２に基づき説明 ～
会長	<p>策定方針についてスケジュールを含めて説明いただきましたが、今の説明についてご質問、ご意見がございましたらお願いします。</p>
委員	<p>策定方針等については、今の説明で十分理解できました。</p>
会長	<p>総合計画を見ていますと留意する点がいくつかあると思います。</p> <p>一つは、最初に市長がおっしゃったように、震災後は、絆の問題、防災、エネルギーの問題など、考え方が変わってきていることに留意する必要があります。</p> <p>もう一つは、「緩やかな震災」という言葉で表わされる、公共施設、上下水道や橋りょう、その他のインフラ部分の老朽化の問題です。昭和４０年代、５０年代に作られたインフラ、公共施設は一斉に老朽化を迎えています。そのような施設を同じ面積で建て替えるためには、どの自治体も２</p>

	<p>倍～3倍、場合によっては5～6倍の公共事業の予算がないと建て替えができません。これからは、税収が上がっていく見込みはほとんどないため、既存施設面積の少なくとも3分の1くらいは圧縮していかなければなりません。これを怠ると、ちょっとした災害で自然崩壊していくこともあり、これが「緩やかな震災」と言われています。</p> <p>これからの計画は、知恵を十分に絞り、ある程度縮減しながらも機能を充実させたものとなる必要があります。従来型の総合計画、つまり、各部署ごと各分野ごとに次の発展の姿を見て、それを調整しながら将来像を作るのとは違う、方式を見直した形で、縮小しつつも充実していくという新しい方向性で行っていく時代だと思います。そのような時代的な背景を踏まえながら進めたいと思います。</p> <p>それでは質問、意見がないようでしたら、議題（1）につきましては以上といたします。次に、議題（2）の「その他」について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>■ 議事（2）その他</p> <p>事務局 次回の本審議会の開催につきましては、9月を予定しています。 審議内容については、市民検討会議、庁内策定部会、庁内策定委員会の検討状況を報告し、前期基本計画の振り返り、後期基本計画の枠組みについて議題として上げさせていただきたいと考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>事務局より次回の日程と内容について連絡がありました、何かご質問、ご意見はありますでしょうか。</p> <p>次回は、前期の振り返りをしっかりやっていただきたいと思います。震災、公共施設、財政的な問題と見通しはつきませんが、難しい舵取りになると思います。前期基本計画をきちんと評価し、違う枠組みで後期基本計画を考えるため、前期基本計画の積み残し、あるいは様々な動きの中で新たに組み立てを行えるよう評価、振り返りを事務局でも明確に示していただきたいと思います。</p> <p>次回に向け、それぞれの地区、専門分野の視点から資料を見ていただいて、振り返りを含め、活発なご意見をいただければと思います。</p> <p>以上で、本日の議事はすべて終了しました。それでは、事務局にお返しします。</p> <p>～ 閉会 ～</p>